



好きなゲーム音楽演奏会の演出 について語る

発表者：Sinon

Twitter: @Sinon

初出：2024.7.21

ゲーム音楽探究ゼミ「トライノート」

前置き

- 主にアマチュア楽団の演奏会を中心に、私の好きな演出について語ります。
- 実際は良し悪しもあったりするんですが.....、今回は良い面、好きな面にだけ着目します。

プレコン

- コンサート本番前のミニ演奏。
- お得感がある。
- 本プログラムに入らない、レアな選曲のことも。
- 「どうしてもねじ込みたい」という情熱を感じるのも好き。

- (スタッフ目線)
来場者のピークを分散できる。

アンコール

- 「あれ、この曲やってないよな……」で予想をするのも面白い。
- 常軌を逸したボリューム感の楽団も。
- 本日のダイジェストメドレー→面白い。
- たまにある、本当に用意してなかったアンコールで「何やる？」みたいな流れも好き。

お見送り演奏

- アンコール全部終わって客席退場中に、ひっそりとピアノソロとかのおまけ演奏。
- リラックスして余韻に浸れて好き。

- (スタッフ目線)
客捌けのピークを分散できる。

ゲーム進行に沿った曲順

- 街 → フィールド → バトル → ダンジョン →
バトル2 → ファンファーレ
- みたいな曲順。
- もはやゲーム音楽界隈のスタンダードか。

一回ゲームオーバーになるやつ

- ダンジョン → バトル
 - 途中で演奏途切れて全滅BGM
 - もう一回セーブポイントから
- 全滅BGMをコンサートに組み込むには、こうするしかない。
- 全曲演目に組み込む心意気を感じる。

ファンには通じる曲順

- 印象的なイベントを曲順だけで再現
- あえて解説せずに、ファンなら通じるはず！
という信頼感。
- FF5「光を求めて」→「バトル2」
からの再び「ビッグブリッチの死闘」！
- あのイベントシーンの流れやん！

ED後にメインテーマ

- エンディング曲までやった後に最後にメインテーマ（タイトル曲）を演奏するやつ。
- 「あー、ゲームをクリアしたー」という満足感が半端ない。
- 盛り上がりの波的にも良い。
（演奏会の頭にいきなり重厚長大なメインテーマをやってしまうと、バランスが悪い場合も）

効果音再現

- 例) 『クロノ・トリガー』
オープニングの振り子の音。
ゲーム冒頭の花火の音。
- 風の効果音（金管が息吹き込んだり）
- シルドラ（FF5）の鳴き声再現とか。
- バードホイッスルで鳥の鳴き声。
- 工夫と探究が感じられてどれも好き。

曲の終わりアレンジ

- ゲーム音楽は元がループ曲なので、どこかで曲を終わらせる必要がある。
- 終わらせ方のアレンジは編曲者の色が出るので面白い。
- (2ループさせてもう一回冒頭をやって、ここでこの和音で終わるのね、とか)

曲のつながぎをアレンジ

- メドレーとかで巧みなアレンジで曲間を繋いでいると唸ってしまう。
- 次の曲のフレーズを予告的に混ぜたり、共通のリズム系で繋いだり。
- 工夫をしているのを聞くと「むむっ、この編曲はなかなかですな！（上から目線）」とか思っちゃう。好き。

開演前のアナウンスがゲームネタ

- 事務的になりがちな注意事項とかを楽しませるサービス精神。
- これはかなり広まってると思う。
- アマチュアらしい遊び心があって好き。

ロビーの展示品

- 演奏タイトルの関連グッズとかの展示。
原作への作品愛が感じられて好き。
- 書道展示してる某楽団さん、好きです。
- 楽団の歴史的な展示も好き。

ステージ上に小物

- 指揮台に置かれているぬいぐるみとか。
- マスターソードとか。
(指揮者が抜いたりするのかな.....?)
- ハテナブロックとか。
(絶対、何か小ネタに使うんだろうな、とか)

奏者がコスプレ

- 単純に楽しそうで好き。
- ちょっと素人っぽい寸劇とかするのも好き。
- このキャラがこの楽器持ってる.....
解釈一致すぎる.....好き.....とかなる。

演奏中の舞台小芝居

- ゲームの演出を舞台上でする小ネタ再現とか。
- アマチュアらしい遊び心に溢れてて好き。
- 殺陣のクオリティのためにレッスン受けに行ってたって話も好き。

大芝居

- ・もはや楽団ではなく劇団の方々。

祝電の間にBGM演奏

- 祝電読み上げは退屈になりがちなのでいいアイデア。

代表あいさつ

- ・楽団の歴史とか、演奏会への思いとか。
アマチュアならではの結構好き。

その他意欲的な演出

- ストップパフォーマンス
- 舞台上で謎解き
- プロジェクションマッピング
- 観客参加で分岐演奏
- etc...
- 新しい試みをしようとする姿勢が好き。

大胆なアレンジ

- 編曲者それぞれの個性溢れるアレンジが好き。
- 他の曲からモチーフやフレーズを混ぜたり。
原曲の要素を分解し、再構成したり。
カノンやフーガなどの音楽的技法を使ったり。
テーマの反行系などを駆使してメッセージ性を込めたり。
- まるで何十人もで舞台上に再現する「同人誌」。
- この形式も好きなのでもっと広まって欲しい。

おわりに

- 皆さんも是非、ゲーム音楽演奏会の好きポイントを教えてください！